

令和4年度 苫小牧市文化会館 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	(当該年度の事業計画内容を箇条書きで記載) ・施設の管理運営業務～施設管理業務、利用許可及び利用料収受 ・利用促進に向けた施設のPR事業～ホームページ等を利用し、随時PR ・利用者人数：120,000人 ・利用料収入：12,246千円 ・利用者ニーズの把握～利用者アンケート(年1回)、利用者懇談会の実施 ・文化会館の施設や専門職員の資源を生かした自主事業の実施		
事業計画の内、未実施の事業	(未実施の事業がある場合は、その理由を記載) なし		
利用実績	目 標	実 績	
	(利用者数、稼働率等の目標を記載) 利用者人数、利用料収入 ・利用者数 120,000人 ・利用料収入 12,246千円	(目標に対する実績を記載) ・利用人数 74,939人 62.4% ・利用料収入 11,852千円 97.6%	
利用者満足度	利用者アンケート結果		
	満足	63.2%	やや不満 2.6%
	やや満足	33.9%	不満 0.3%
事業費(自主事業を除く総額)	収 入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	60,741,000円	60,741,000円
	利用料金収入	12,246,000円	11,851,750円
	その他収入	0円	134円
	// (補てん金及び補助金)	0円	1,516,681円
	合計	72,987,000円	74,109,565円
	支 出		
	費目	予算	決算
	人件費	32,483,000円	31,706,177円
	光熱水費	18,734,000円	20,400,976円
	修繕費	1,607,000円	1,079,430円
	委託費	15,118,000円	15,117,190円
その他物件費	5,045,000円	4,658,219円	
合計	72,987,000円	72,961,992円	

	計 画	実 績
自主事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台ホール練習セットプラン（1回） ・小中学生を対象としたホールの無料ピアノ練習（1回）11 枠 ・小中高生を対象としたホールのピアノ練習（2回）50 枠 ・高校生のための舞台監督養成講座（ワークショップ）（1回） ・施設利用者サークル作品展（5日間） ・市民還元コンサート（2回） ・小中学生を対象とした花アレンジメント教室（5月1回）親子 10 組 ・幼稚園児と花壇づくり（1回） ・親子陶芸教室（1回）親子 16 組 ・文化会館探検ツアー（1回） ・利用者懇談会（1回） ・舞台づくり相談窓口（通年） ・複写機の設置（通年） ・プレイガイド事業（通年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台ホール練習セットプラン（8月・3日間）4 団体 ・小中学生を対象としたホールの無料ピアノ練習（8月10日：12 枠） ・ピアノ練習会①（6月）25 枠 ・ピアノ練習会②（7月）23 枠 ・ピアノ練習会③（11月）14 枠 ・施設利用者サークル作品展（10月）7 団体 119 点 ・黒岩真美 presents トマコマイミュージックフェスティバル（5月）350 人 ・母の日 花アレンジメント教室（5月）5 組 ・幼稚園児と花壇づくり（6月）21 人 ・未来へ笑顔の架け橋ファミリーコンサート（7月）144 人 ・はたちを祝う会記念撮影コーナー（1月）15 人 ・文化会館探検ツアー（1月）43 人 ・親子陶芸教室（2月）12 組 ・利用者懇談会（3月）4 団体 7 人 ・演劇を志す人のためのワークショップ（3月）10 人 ・舞台づくり相談窓口（通年）82 件 ・複写機の設置（通年） ・プレイガイド事業（通年）16 イベント
自主事業計画の内、未実施の事業	なし	
	計 画	実 績
職員研修等の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・定期研修（事務職員） ・舞台設備研修会（舞台担当職員） ・消防訓練（全職員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本研修（条例・規則、服務、倫理他） ・定例研修（接遇、個人情報取扱い 外） ・自衛消防訓練（初期消火、通報連絡、避難誘導、受・送話器操作・利用）

	計 画	実 績
配置人員	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 ・・・・ 7人 ・嘱託職員 ・・・・ 1人 ・パート職員 ・・・・ 8人 	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 ・・・・ 7人 ・嘱託職員 ・・・・ 1人 ・パート職員 ・・・・ 8人
指定管理者独自で行った工夫、取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室、研修室について貸館区分ごとの入室時間をそれぞれ 30 分前より入室可能とした。 ・ネット環境のエリア拡大を図りオンラインサービスの利用を可能とした。 ・洋式トイレ便座をウォシュレット機能付便座に交換した（継続実施） ・施設の修繕、補修（舞台含む）はできる限り指定管理者で対応し、経費の縮減に努めた。 	